

参考文献

本書の執筆に当たって参考にした、古典的文献の邦訳書を以下に掲げる。訳者の方々のご苦勞に敬意を表したい。ただし、文中での引用に際しては、表現を適宜改変した箇所が少なからずあることをお断りしておきたい。

プラトン『パイドン』（『ソークラテースの弁明・クリトーン・パイドーン』所収）田中美知太郎・池田美恵訳、新潮文庫、一九七八年。

プラトン『国家』藤沢令夫訳、岩波文庫、一九七九年。

アリストテレス『形而上学』出隆訳、岩波文庫、一九六一年。

アリストテレス『デ・アニマ』（『アリストテレス全集』第六卷所収）山本光雄訳、岩波書店、一九六八年。

『聖書』新改訳聖書刊行会訳、日本聖書刊行会、一九七三年。

アウグスティヌス『告白』服部英次郎訳、岩波文庫、一九七六年。

アウグスティヌス『神の国』服部英次郎・藤本雄三訳、岩波文庫、一九九一年。

ベーコン『大革新』『ノウム・オルガヌム』（『ノウム・オルガヌム（新機関）』所収）桂寿一訳、岩波文庫、一九七八年。

デカルト『方法序説』谷川多佳子訳、岩波文庫、一九九七年。

デカルト『哲学原理』桂寿一訳、岩波文庫、一九六四年。

デカルト『省察』三木清訳、岩波文庫、一九四九年。

スピノザ『エティカ』（世界の名著25 スピノザ ライプニッツ）所収）工藤喜作・斉藤博訳、中央公論社、一九六九年。

ロック『人間知性論』大槻春彦訳、岩波文庫、一九七七年。

ロック『統治論』（『市民政府論』）鶴飼信成訳、岩波文庫、一九六八年。

ライプニッツ『形而上学叙説』河野与一訳、岩波文庫、一九五〇年。

ライビニッツ／アルノー『往復書簡』（『形而上学叙説』所収）河野与一訳、岩波文庫、一九五〇年。

ライプニッツ『モノドロジー』（世界の名著25 スピノザ ライプニッツ）所収）清水富雄・竹田篤司訳、一九六九年。

ライプニッツ『人間知性新論』米山優訳、みすず書房、一九八七年／（『ライプニッツ著作集4・5』）所収）

谷川多佳子、福島清紀、岡部英男訳、工作舎、一九九五年。

バークリ『人知原理論』大槻春彦訳、岩波文庫、一九五八年。

ヒューム『人性論』大槻春彦訳、岩波文庫、一九五一年。

カント『神の存在の論証のための唯一可能な証明根拠』（『カント全集第二巻』）所収）山下正男訳、理想社、一九六五年。

カント『美と崇高の感情に関する観察』（『カント全集第三巻』）所収）川戸好武訳、理想社、一九六五年。

カント『感性界と知界との形式と原理』（『カント全集第三巻』）所収）川戸好武訳、理想社、一九六五年。

カント『純粹理性批判』篠田英雄訳、岩波文庫、一九六二年／宇都宮芳明訳、以文社、二〇〇四年。

カント『実践理性批判』豊川昇訳、角川文庫、一九五二年／宇都宮芳明訳、以文社、一九九〇年。

カント『プロレゴメナ』篠田英雄訳、岩波文庫、一九七七年。

カント『人倫の形而上学の基礎づけ』（『カント全集7』所収）坂部恵、平田俊博、伊古田理訳、岩波書店、二〇〇〇年。

フィヒテ『両親・弟・妻への手紙』（『フィヒテ全集補巻』所収）隈元忠敬訳、哲書房、二〇〇六年。

フィヒテ『フランス革命に対する公衆の判断を是正するための寄与』（『フランス革命論…革命の合法性をめぐる哲学的考察』）榎田啓三郎訳、法政大学出版局、一九八七年。

フィヒテ『全知識学の基礎』木村素衛訳、岩波文庫、一九四九年。

フィヒテ『学者の使命についての講義』（『学者の使命 学者の本質』所収）宮崎洋三訳、岩波文庫、一九四二年。

フィヒテ『人間の使命』宮崎洋三訳、岩波文庫、一九三九年。

フィヒテ『知識学への第二序論』（『フィヒテ全集第7巻』所収）鈴木琢真訳、哲書房、一九九九年。

ヘーゲル『ヘーゲル書簡集』小倉貞介訳、日清堂書店、一九七五年。

ヘーゲル『法の哲学』（『世界の名著35ヘーゲル』所収）藤野渉・赤澤正敏訳、中央公論社、一九六七年。

ヘーゲル『エンチクロペディー』（『小論理学』および『精神哲学』）、『小論理学』村松一人訳、岩波文庫、一九五二年。『精神哲学』船山信一訳、岩波文庫、一九六五年。

ヘーゲル『歴史哲学講義』長谷川宏訳、岩波文庫、一九九四年。

ヘーゲル『精神の現象学』（『精神現象学』）長谷川宏訳、作品社、一九九八年。

ヘーゲル『哲学入門』武市健人訳、岩波文庫、一九五二年。

ヘーゲル『人倫の体系』上妻精訳、以文社、一九九六年。

ショーペンハウアー『意志と表象としての世界』（『世界の名著45ショーペンハウアー』所収）西尾幹二訳、

一九八〇年。

ニーチェ『悦ばしい知識』（『悦ばしき知識』または『華やぐ智慧』）『悦ばしき知識』信太正三訳、ちくま学芸文庫、一九九三年、『華やぐ智慧』氷上英廣訳、白水社、一九八〇年。

ハイデガー『存在と時間』（『世界の名著62 ハイデガー』所収）原佑、渡辺二郎訳、中央公論社、一九七一年。
 ラッセル『西洋哲学史³』市井三郎訳、みすず書房、一九七五年。

なお、本文における哲学者の生没年、およびギリシア語のローマ字表記に関しては、『岩波哲学・思想事典』（岩波書店、一九九八年）の表記に準拠した。